

【発表項目およびコメント】

建設型応急住宅の当面の整備計画について

「熊本こころのケアセンター」を開設します

「熊本ふっこう応援割」販売中

令和8年熊本地震の復興支援に係る台湾へのお礼訪問について

「農福連携全国フォーラム2027」の熊本開催が決定

建設型応急住宅の**当面の整備計画**について

- 1 発災約2ヵ月半を迎え、現時点での被害状況や被災者ニーズ等を踏まえ、市町ごとの**当面の整備戸数等**について、発表します。
- 2 まだ、最終的な必要戸数を確定できる段階ではないものの、**当面整備する建設型応急住宅の規模感**をお示しし、避難生活が続く被災者の方々の**応急的な住まいや生活再建の見通しを立てていただくための**ものです。
- 3 引き続き、国、市町や施工団体等とも連携し、1日でも早く、建設型応急住宅の供与ができるよう取組みを進めます。

建設型応急住宅の**当面の整備計画**について

R8.10.15時点

市町	整備計画 戸数 (a)=(b)+(c)	整備着手済		追加整備 予定戸数 (c)	仮設団地の 建設候補地
		団地数	整備戸数 (b)		
八代市	559	9	302	257	宮地校区、龍峯校区、鏡校区、八千把校区 他
宇土市	92	3	90	2	
宇城市	290	5	237	53	松橋町
美里町	133	2	94	39	中央地区、砥用地区
甲佐町	31	1	31		
氷川町	377	6	168	209	野津地区、大野地区 他
合計	1,482	26	922	560	

※(a)と(c)には自宅敷地内仮設の相談ベースの件数、(b)には自宅敷地内仮設を設置済戸数を含みます。

※これは現時点での見込みであり、今後のみなし仮設の供与戸数や被災者のニーズ等によっては、変動が生じる場合があります。

※1,200戸分の予算は確保済みですが、今後不足分の予算等、必要な予算は確保していきます。

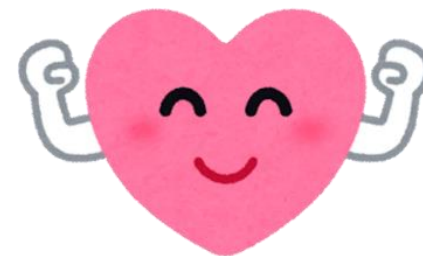
「熊本こころのケアセンター」を開設します

令和8年熊本地震の被災者や、被災者を支援する市町村職員等の支援者の心のケアを中長期的に行う拠点として

本日、「熊本こころのケアセンター」を開設します。

センターは、平成28年熊本地震の際も設置（H28.10月）し、5年間で被災者支援：約3,800件、市町村等職員支援：約2,900件に対応しました。

- 設置場所 熊本大学病院内(熊本市中央区本荘1丁目1番1号)
※国立大学法人熊本大学へ事業運営を委託
- 電話番号 070-7892-3768（電話相談代表）
- 開所時間 月曜～金曜 午前9時～午後4時（祝日・年末年始を除く）
※電話相談対応時間
- 対象地域 県内全域 ※熊本市内は熊本市が事業実施



「熊本こころのケアセンター」を開設します



○**精神科医師**、保健師、**精神保健福祉士**などの専門職種を配置し、
学校や家庭、地域、職場などの保健分野と**精神科医療機関**が連携できる体制を構築

「熊本ふっこう応援割」販売中

販売期間

9月15日（火）～ **販売中**

【割引対象期間 10月1日（木）～ **12月25日（金）宿泊分**】

予約可能事業者 （10/14時点）

宿泊施設：	646施設
旅行会社：	66社
旅行予約サイト：	1社

※販売状況など最新情報は「熊本ふっこう応援割」特設サイトに随時掲載

- 県内各地に魅力的な観光地・宿泊施設が数多くあります
- 応援割を活用し、訪れたことのない地域にもお越しく下さい



令和8年熊本地震の復興支援に係る 台湾へのお礼訪問について

この度の熊本地震に対して台湾の皆様からいただいた、義援金や寄附金、支援物資の輸送やキッチンカーの提供など多大なる御支援への感謝を伝えるため、知事・内野議長が台湾を訪問しました。

日 時

10月4日（日）夕方～6日（火）午前中

訪問先

- ① 地方政府（高雄市、台南市、台中市）
- ② 県とMOUを締結している企業等（CTBC、玉山FH）
- ③ その他関係機関（台湾外交部、日本台湾交流協会） など

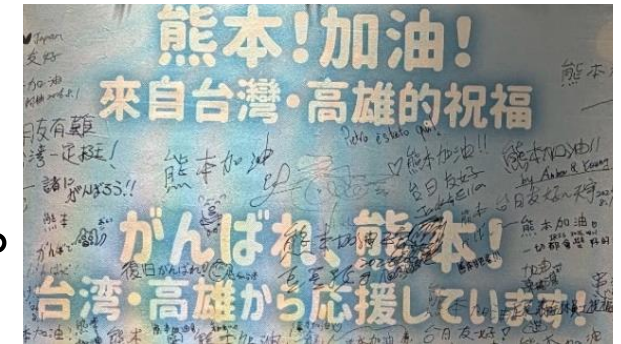
内 容

- ① 復興支援への御礼
- ② 復旧・復興の現状報告
- ③ 被災の少ない地域への観光や県産品の購入の呼びかけ

令和8年熊本地震の復興支援に係る 台湾へのお礼訪問について

① 地方政府訪問

- 各市長と面会し、「感謝」の文字を記した、被災地八代地域のいぐさで作った畳のタペストリーを贈呈。
- 各市長からは、熊本との観光やビジネスでの更なる交流への期待が述べられた。



▲応援ボードに寄せられた
高雄市民等からのメッセージ

高雄市



台南市



台中市



令和8年熊本地震の復興支援に係る 台湾へのお礼訪問について

② 県とMOUを締結している企業

- ・ 義援金等の御支援をいただいた、CTBC（中国信託フィナンシャルホールディング）と、玉山フィナンシャルホールディングを訪問。

③ その他関係機関（台湾外交部、日本台湾交流協会など）

- ・ 台湾全土から約3億台湾ドルが寄せられた募金口座を開設いただいた台湾外交部や、義援金の受入に関して御支援いただいた日本台湾交流協会などを訪問。



【その他】台湾ファミリーマート「くまもとフェア」のPR

- ・ 9月30日から台湾全土のファミリーマートで開催中の「くまもとフェア」をPR。
- ・ 先着100名様に、フェア商品を配布。



「農福連携全国フォーラム2027」の熊本開催が決定

○農福連携全国フォーラム

農福連携の更なる推進と充実を図ることを目的に、一般社団法人日本農福連携協会が、毎年、全国各地で開催。

⇒ **令和9年度の熊本県での開催が決定！（時期未定）**



○農福連携の取組み

- ・ 農福連携とは、農業と福祉が連携し、障がい者の農業分野での活躍を通して、農業の生産活動を支え、農業経営の安定・発展を図るとともに、障がい者の生きがいや就労機会を創出し、社会参画を目指していく取組み。
- ・ 熊本県では、農林水産事業者と福祉事業所のニーズをマッチングするコーディネーターの設置や、研修会の開催を通して、農福連携の推進に取り組んでおり、令和元年度以降、県の支援により101の福祉事業所（R8.10.8現在）が新たに農福連携の取組みを開始した。

「農福連携全国フォーラム2027」の熊本開催が決定

○「農福連携全国フォーラム2026 in ながの」への知事登壇等

登壇日：10月19日（月曜日）16時50分頃

場 所：シャトレゼホテル長野 1階 シャトレゼホール（長野市）

内 容：次期開催県知事として挨拶

※ 会場内でミニマルシェを開催（長野県・熊本県の福祉事業所が出展）

令和9年度の農福連携全国フォーラムの熊本県開催に向け、
全国の皆様に、**地震からの復旧・復興、熊本県の魅力や
県産農林水産物をPR**します。

